

令和4年度 相談援助業務担当者研修 実施要項
～対人援助職のコミュニケーションスキルを身に付ける～

| | |
|---------|---|
| 1 目的 | <p>社会福祉施設等における相談援助業務（ソーシャルワーク）は、利用者の自己実現を目指すとともに、利用者主体のサービスを提供するうえで重要な要素のひとつです。</p> <p>そこで、相談業務に従事する職員を対象に、基本的な相談援助技術を習得することを目的として開催します。</p> |
| 2 研修形態 | <p>集合型研修 ※研修日程のとおり</p> <p>※新型コロナウイルスの感染拡大等により、開催方法が変更する場合があります。</p> |
| 3 開催日時 | <p>令和4年8月23日（火） 9：50～16：00 （5時間）</p> <p>※受付開始は9：20～</p> |
| 4 開催場所 | <p>セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 4階大研修室 （水戸市千波町1918）</p> |
| 4 対象者 | <p>社会福祉施設・事業所に勤務し、相談援助業務に従事し概ね3年未満の職員等 【定員】96名</p> <p>※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（先着順）</p> |
| 5 受講料等 | <p>会員 3,000円（税込）1人あたり・資料代を含む）</p> <p>非会員 5,000円（税込）1人あたり・資料代を含む）</p> <p>※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、期限迄に必ずお振込みください。期限までに受講料を振り込まれない場合は、研修に参加することができません。</p> |
| 6 申込方法 | <p>研修システムにより、お申込ください。</p> <p>※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。</p> |
| 7 申込期間 | <p>令和4年6月22日（水）～令和4年8月1日（月）まで</p> |
| 8 留意事項 | <p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料のキャンセルポリシーについて」をご確認ください。（代理の方の出席をお勧めします。）</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 開催方法などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。⇒掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよび資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権及び肖像権侵害で対処させて頂くことがございます。</p> <p>⑥ 不明な点などがございましたら、事前に下記までご連絡ください。</p> |
| 9 修了証 | <p>研修参加後、研修レポートを期限までに提出してください。</p> <p>レポート提出締切後、マニュアルP13を参照の上、修了証をダウンロードしてください。研修に参加し、期限までにレポート提出した方のみダウンロードできます。</p> |
| 10 問合せ先 | <p>社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・大谷）</p> <p>TEL：029-244-3755</p> <p>E-MAIL：kenshu@ibaraki-welfare.or.jp</p> |

研 修 日 程

| 日 時 | 研修科目 | ねらい |
|---|---|---------------------------------|
| 令和4年8月23日(火) 9:20～9:50 9:50～10:00 | 受付 開講/挨拶・オリエンテーション | |
| 10:00～12:00 (適宜休憩があります) | 講義・演習「対人援助職のための相談力入門」 ・本研修の活用方法 ・よくある相談の誤解・間違い ・相談の基礎を学ぶ ・相談の3つのステップ ・初回面接の注意点 | 相談業務に就いた初任者が身に付けるべき必要なスキルを習得する。 |
| 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | |
| 13:00～16:00 (適宜休憩があります) | -午前中のつづき- ・相談の組み立て方 ・相談者を理解する技術(理解・信頼関係・観察) ・心を支えるコミュニケーション(共感) ・相談を「演出」する技術 ・ニーズとウォンツの区別が支援の質を左右する ・質疑応答 | 基本的な相談援助技術を身につけ、適切な支援ができるようになる。 |
| 16:00 | 閉講 | |

※研修内容は予定であり、変更する場合があります。予め御了承ください。

※本研修の講義内容と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録音等は違法となりますので、行わないでください。

| |
|--|
| <p>講師：鈴木 雅人氏（みそら行政書士・社会福祉士事務所 代表） 「相談の学校」主宰。社会福祉士・行政書士。 法律面・福祉面の両面から身寄りのない高齢者の生活を支え、自分らしい最期を迎えるためのサービスを提供している、相談件数 10,000 件以上という相談コミュニケーションの専門家。 著書：「相談力」入門 対人援助職のためのコミュニケーションスキル 36」（中央法規出版 2013） 認知症 700 万人時代の失敗しない「成年後見」の使い方（翔泳社 2017）</p> |
|--|

【研修前準備と研修後のレポート提出について】

| | |
|------|--|
| 配布資料 | 当日配布します。 ※他者へ資料を転送しないようにお願いします。 |
| レポート | 受講した職員 ID とパスワードで研修システムにログインし、回答ください。 <u>研修システムマニュアル Ver9 の p31 もしくは研修レポート提出の流れを参照ください。</u> 修了証を希望する方は、研修終了後 8 月 30 日（火）までに、レポートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行対応ができませんので予め御了承ください。 |

【研修当日】

| | |
|------|---|
| 感染対策 | <p>① 当日の朝、検温、体調チェックを行い、体調不良の場合は、参加を見合わせてください。</p> <p>② 周囲で感染者が確認された、また、感染のおそれのある者が発生した場合などは、参加を見合わせてください。</p> <p>③ <u>研修中はマスクの着用をお願いします。（各自御用意ください。）</u></p> <p>④ 昼食は自身で御用意ください。研修室内のみ飲食可能です。</p> |
|------|---|